



がん検診などの受診率向上を 生命保険会社2社と協定締結

がん検診や特定健診の受診率向上のため、7月22日に日本生命保険相互会社と、7月29日に第一生命保険株式会社と「がん検診等受診率向上に関する連携協定」を結びました。

今後生命保険会社は、契約内容の確認や営業活動を行う際に、市の各種検診の受診を促すチラシを手渡すなどして受診を勧めます。

市長は「健康寿命の延伸のためにも、まずは検診を受診していただくことが重要と考えている。受診啓発と一緒に取り組んでいただけることは大変ありがたい」と語りました。



日本生命保険相互会社

第一生命保険株式会社



こころとこころの架け橋に 赤十字奉仕団が講習会を開催



7月30日、高富公民館で山県市赤十字奉仕団主催の「こころとこころの架け橋講習」が行われ、団員約25人が参加しました。

この講習では、日本赤十字社岐阜県支部の健康生活支援講習指導員の荒引真由美さんが講師となり、参加者が地域の人と人をつなぐ架け橋役になれるよう、地域での体制づくりのノウハウを学んだり地域の人が話をしやすいようリラクゼーション技術を学んだりしました。

同団の大沢登美子委員長は、「今日学んだことを地域での高齢者見守り活動などに役立ててほしい」と話していました。

次世代を担う

中学生と市長が語る会

8月8日、美山中学校で「中学生と市長と語る会」が行われ、高富、伊自良、美山の各中学校から生徒会役員3人ずつが参加しました。この会では学校で取り組んでいることや話し合ったこと、市政に対する提案などについて、各校が発表しました。

また発表後は、「地元で働き、暮らし続けたい」「人と人のつながりをつくる生涯学習施設の充実を」「特色ある地域をいっそう目指したい」など、市長を交えて活発な意見交換が行われました。



FC岐阜

山県市ホームタウンデー



8月14日、長良川競技場で行われたFC岐阜と徳島ヴォルティスの対戦に併せ、会場では市のPRを兼ねたイベント、ホームタウンデーが行われました。

試合直前のセレモニーでは市長、市観光協会長が両チームに市の特産品である「黒にんにく」を贈呈。また、高富サッカー少年団がFC岐阜のフラッグを持ってピッチ内を行進して会場を盛りあげました。さらに、会場外に設置されたグルメ観光PRブースでは、ハヤシライスや元氣玉バーガー、ポーノポークフランクが販売され、来場者は市の名物に舌鼓を打ちながら試合を楽しみました。

夏の夜の 静寂な境内に

竹燈籠で火を「燈す」

8月11日(山の日)、甘南美寺で竹燈籠を作成するワークショップが行われ、8月20日には、作成した竹燈籠にあかりをつけるイベント「燈す(ともす)」が行われました。

このイベントは、甘南美寺のある長滝地区の若者が中心に結成した「長竹会」が主催しました。

「燈す」では、ワークショップで作られたものを含む約1,500基の竹燈籠が境内をほのかに照らし、訪れた人の目を楽させていました。



スマイリーキクチさん

人権教育講演会で経験を語る



8月24日、美山中央公民館で、市人権教育講演会が行われ、お笑い芸人のスマイリーキクチさんが「インターネットと人とのかわり合い」突然、僕は殺人犯にされた」と題材に話しました。

スマイリーキクチさんは、身に覚えのない事件の犯人にされて10年に渡りネット中傷被害を受けた経験をもとに講演。インターネットを悪用した人権侵害の恐怖とともに、人は他人の言葉によって苦しい思いをすることもあり、反対に他人の言葉によって救われることもあると語りました。

会場には約200人の市民が訪れ、人権について広く理解を深める機会となりました。

地域の子どもは

地域で守り育てる

5月25日、高富小学校運営協議会で、見守り活動の継続と充実のため、見守り隊を「登下校隊」と「心かけ隊」の2つに分ける提案がされました。校区の青少年育成市民会議や自治会連合会、PTAが賛同して校区住民に呼びかけ、7月末現在で約1,000人も参加署名が集まりました。登下校の付き添いや普段の暮らしの中で子どもたちに気を配り「地域の子どもは地域で守る」という風土の醸成が期待されます。

また、5月31日に美山中央公民館で市青少年育成市民会議総会が行われ、地域で多年にわたり青少年の健全育成に尽力した青少年指導者22人が表彰されました。



大橋朋花さん

アーチェリー国際大会出場！



8月31日、アーチェリーのアジアカップ台北大会に出場する大橋朋花さんが、市長と教育長を表敬訪問しました。

8月に行われたインターハイでは全国5位の成績を収めるなど、日本でもトップレベルの選手である大橋さん。「昨年国際大会に出場した際は、プレッシャーを感じながら戦っていたので、2年目の今年は気持ちに余裕を持って大会に臨みたい」と意気込みを話しました。

また、実際に試合で使うアーチェリーも持参し、手にした市長に重みと操る難しさを伝えました。



多様な課題に官学で連携 岐阜経済大学と包括協定

県市と岐阜経済大学
に関する協定締結



8月10日、市と岐阜経済大学が、地域の活性化や人材育成など多様な分野で包括的な連携を図っていくための協定を結びました。

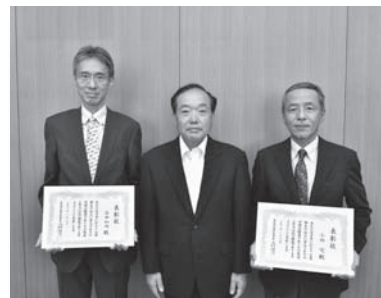
締結式では、市長と石原健一岐阜経済大学学長が協定書を取り交わし、市長は「市が新たな挑戦をするときに、ぜひ大学の知見をいただきたい」、石原学長は「教員の社会的使命は地域貢献だと考える。学生のフィールドワークなども含め協力していきたい」と、それぞれが今後の連携についての期待を語りました。

トンネル開通に期待をこめて 岐阜山県トンネル工事安全祈願祭



8月9日、東海環状自動車道岐阜山県トンネル(仮称)の岐阜市側坑口で、安全祈願祭が行われました。このトンネルは、岐阜市と山県市の間を貫くもので、安全祈願祭は工事受注者の前田建設工業株式会社が主催し、市からは市長のほか周辺自治会や関係する市民団体も出席しました。市長は、「岐阜山県トンネルが着工したことで、山県が高速道路につながる日が一步近づいたと実感する。市も、本事業にあわせて地域の発展のためにいっそう努力したい」と期待を込めました。

岐阜地域公衆衛生 協議会長表彰を受賞



岐阜厚生病院副院長の小林寛さん(写真右)と同病院副院長の益田和明さん(写真左)が、7月29日、岐阜地域公衆衛生協議会長表彰の受章報告のため、市長を表敬訪問しました。

2人は、長年にわたり公衆衛生事業のために献身的な活動を続けたことが認められ、このたびの受賞となりました。

全国食生活改善推進員協議会 名誉会員賞を受賞



市食生活改善連絡協議会会員の石神みち子さんが、全国食生活改善推進員協議会名誉会員賞の受賞報告のため、7月5日、市長を表敬訪問しました。

この賞は、地域の食生活改善や食文化の継承の担い手として長年活躍し、90歳を迎えた人を対象に贈られるもので、市では石神さんが初の受賞となりました。石神さんは、「農は国の根幹で、食は命の根源。食の大切さをこれからもたくさんの人に伝えていきたい」と力強く話しました。

避難所へ迅速に畳提供を 災害時の支援協定を締結



8月17日、5日で5000枚の約束。プロジェクト実行委員会と、支援に関する協定を締結しました。このプロジェクトは、災害時の避難所に、新しい畳を届けることを目的に全国の畳店が連携して行っているものです。

協定は、災害時の連絡体制の構築や、畳の処分方法を考える体制づくりが主な項目で、市長は「災害時に迅速に、かつ無償で畳を提供いただけることは、避難所の厳しい環境を和らげることができ、とてもありがたい」と協定による協力体制に期待を込めました。

藤原心亜さん ソフトテニスで全国3位



8月12日、「第33回全日本小学生ソフトテニス選手権大会」に出場した、高富小学校6年生の藤原心亜(ふじわら・ここあ)さんが、大会の結果報告に訪れました。

藤原さんは県代表の一人として個人戦と団体戦に参戦。チームは、女子団体の部で見事3位となりました。県代表がベスト3に入るのはおよそ30年ぶりです。

銅メダルを掲げた藤原さんは「自分は反省するところばかりだが、その分仲間を全力で応援した。今後練習を重ねて強くなりしたい」と次への意気込みを話しました。

2016希望郷いわて国体 選手・監督9人が出場報告

10月に岩手県で行われる国民体育大会（2016希望郷いわて国体）と全国障害者スポーツ大会（2016



教育長 大橋朋花さん
高井陽太さん 吉音羽さん
高井隆太さん 市長
鷺見益男さん 八木奏衣さん
河田靖司さん 川出奈美子さん
山口浩二さん
(後列左から) (前列左から)

希望郷いわて大会）に出場する、市内在住の選手・監督9人の激励会を行いました。

訪問したのは、陸上競技の八木奏衣さん（県立岐阜商業高③）、ハンドボールの高井隆太さん（市立岐阜商業高③）と高井陽太さん（同校②）、ゴルフの吉音羽さん（岐阜聖徳学園高③）、アーチェリーの大橋朋花さん（聖マリア女学院高②）、クレール射撃の山口浩二さん、フライングディスク競技の川出奈美子さんと、卓球・成年女子の監督として河田靖司さん、アーチェリーの監督として鷺見益男さん（聖マリア女学院高教頭）。

選手の皆さんは、「良い結果を残して、過去出場した大会のリベンジをしたい」「国体での入賞回数が増えるように頑張りたい」とそれぞれ意気込みを話しました。

市長と教育長からは、「家族の支えを感じながら、思う存分戦ってほしい」「皆さんの背中を見て育つ後輩のためにも良い結果を目指して頑張ってほしい」とエールを送りました。

またこの日は「ぎふ清流国体・清流大会」マスケットキャラクターの「ミナモ」も応援に駆けつけ、選手・監督を激励しました。

山 県 市 広 報 番 組

企画財政課 Tel.22-6825

今月の放送内容はこちら。

- 「山県市のお金の話【山県市の財政】」を紹介します。
- 「元気もりもり！やまがたっ子」では、「高富中学校」を紹介します。

リポーターの
伊藤由美子です。

清流と緑のまち
やまがた

画像提供：CCN

地上デジタル放送 12chの チャンネルCCN

毎日1回15分間放送

毎週月曜日	19:00～19:15
毎週火曜日	18:15～18:30
毎週水曜日	12:00～12:15
毎週木曜日	18:30～18:45
毎週金曜日	12:30～12:45
毎週土曜日	11:15～11:30
毎週日曜日	9:45～10:00

地上デジタル放送 11chの チャンネルCCN

毎日1回15分間放送 8:30～8:45

なお、上記スケジュールは予告なく変更される場合があります。